

国際学院新聞

第64号

(編集発行)

学校法人 国際学院

〒330-8548

さいたま市大宮区吉敷町2-5

TEL 048 (641) 7468

FAX 048 (641) 7432

インターネットホームページアドレス

http://www.kgef.ac.jp/

主なニュース

- KGブランドの確立、論説、公開講座 …… 2面
- 幼児絵画展、味彩コンテスト、実習 …… 3面
- 国内研修、射撃部活動 …… 4面
- 台湾・インドネシアとの交流、部活動 …… 5面
- 体育大会・体育祭、五峯祭 …… 6面
- 学食リニューアル、学生会・生徒会報告 …… 7面
- 卒業生近況報告、ベストブック …… 8面

進め教育改革 教育環境の整備

第IV期中期計画や中教審答申等を基に

施設設備、機器備品等を充実

本学院では、第IV期中期計画(KGブランドの確立を目指して)及び中央教育審議会の答申等を基に教育改革を推進すると共に、教育研究環境の充実向上を目指して各校の施設設備、機器備品等の整備を図っている。

教育改革の取組

◆短期大学
令和2年度の卒業生から、ディプロマ・サプリメントを発行している。このディプロマ・サプリメントは、取得した学位や免許・資格の学修内容について本学が証明する証書で、学期毎のGPAや卒業研究のテーマと関連するSDGsの内容、卒業研究コンピテンシー毎のレーダー

また、自身の教育活動の省察と日々の実践を整理・省察することで、自らの教育理念を意識し、教育上の役割と責任を改めて考える機会とするティーチング・ポートフォリオや職員の相互理解や教職協働を推進する。

射撃部 全国大会で初優勝

射撃部は、高等学校の前身である国際学院伊奈高等専修学校の開校当時から発足し、今年度で創部33年目を迎える。目標として『全国大会優勝』を常に掲げ、日々練習に取り組んでいる。

8月8日・11日の期間、広島県安芸太田町で令和3年度の全国大会である第59回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会が開催された。国際学院高校射撃部からは、予選を通過した9名の選手が出場した。この中で、全国から29校が出場したチームライフル



女子団体戦で柳澤灯さん、鈴木智晴さん、加藤那々実さんの3名が自身の持つ力を十分発揮し、2位の清美高校に3・3ポイントの差をつけて優勝した。個人戦での優勝は、これまでも幾度となく果たしているが、団体戦での優勝は創部以来、今回が初めてとなる。優勝に導いた射撃部の角谷理沙監督は、「長年の目標が達成でき大変嬉しく思います。コロナ禍で辛い時間を過ごしてきた選手たちにとって、大会に出れる喜びと、そして感謝の気持ちで選手たちをより強くしてくれたいと感じています。射撃部の部訓である『一意専心』を胸に、目指すは『全国大会連覇』。射撃の名門校として全国に国際学院の名を轟かせたいと思います」と団体優勝の喜びと今後の抱負を語った。

教育環境の整備

◆短期大学
学生にとって学内で一番長い時間使用するホームルームの机・椅子のリニューアルを実施し、学習環境の整備を図った。

◆中学校高等学校
ICT教育が急速に進められる中、そのための環境整備を計画的に進めている。

新型コロナウイルスによる影響がなかなか収束しない状況で、昨年度実施ができなかった体育祭を6月2・3日の2日間に分けて実施した。生徒と教員が協力して感染対策を万全に行った。

さらに、まん延防止等重点措置が取られた9月においては、分散登校とオンライン授業のハイブリット型の授業を実施した。コロナ禍においても、学びを止めない取組を学校全体で推進することができた。

さらに、コロナ禍における遠隔授業環境の整備を目的に、全館にWiFi環境を追加整備し、新たにタブレット端末(iPad)90台及び端末ホルダー等を各調理実習室に配備することと、アクティブラーニング環境の充実を図った。

特に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として求められている関連機器の整備においては、各館の玄関・入口に、非接触型の検温・手指消毒器を配置し、一層の感染対策の充実を図ると共に、図書館の閲覧室及び学生食堂、実習食堂の机と椅子及び飛沫飛散防止のためのアクリルパネルについては、東京2020オリンピックの選手村で使用したものを譲り受け、整備した。

また、生徒食堂の机・椅子及び飛沫飛散防止のためのアクリルパネルについても、多様な視聴覚教材等の活用も可能となった。

また、生徒食堂の机・椅子及び飛沫飛散防止のためのアクリルパネルについても、多様な視聴覚教材等の活用も可能となった。

また、生徒食堂の机・椅子及び飛沫飛散防止のためのアクリルパネルについても、多様な視聴覚教材等の活用も可能となった。

国際学院SDG S推進の取組

短大 さいたま市と連携し実践
中高 企業と協力、梱包材回収

短期大学

卒業研究ゼミの研究テーマとして、令和3年度は、SDGs 17目標のうち11目標に関する研究に取り組み、研究成果の発表を2月に予定している。

また、さいたま市と連携してSDGs目標12「つくる責任 つかう責任」に関する取組を実践している。その一つに食品ロス削減プロジェクトとして「日曜日は食べつくスープ」や「チームEat All」を

「エコふりかけ」の作製動画をさいたま市の公式サイトに掲載するなど、食品ロス削減の啓発に繋げている。さらに、さいたま市等と産学官連携プロジェクトの提携を行い、世界的課題であるマイクロプラスチック問題の解決に寄与することを目的に、実証実験として希望学生にマイボトルを無償配布すると共に学内4箇所ウォーターサーバーを

中学校高等学校

SDGsの取組として、これまでコンタクトレンズ

また、今年度は、川上産業株式会社の協力を得て、梱包材の回収も開始した。本校のSDGsの取組を今年1月30日に第2回SDGsエコフォーラムin埼玉において、高校生代表として、中高一貫部4年生の奥田成美さんが発表をした。参加していた企業からは高い評価を得られ、本校の取組を学校内外に示すことができた。

さらに、中学校生徒会が主導して、道徳の時間に防災減災DRRについての話し合いを行った。備蓄している緊急用保存食などの防災グッズについて、自分たちの目線で見直した研究が、自分自身を含めた社会に大きな成果をもたらすことを期待したい。

照 敦

本学院が所在する自治体は、令和3年、節目の年を迎えている。さいたま市は、旧3市が合併し平成13年5

で、自身の省察の深化を図ると共に、1年生の各実習に繋ぐことを企図している。報告会当日は、コロナ禍での実習を終えた2年生が、テーマ毎にグループを作り、ポスター発表や実技発表、日誌を片手に書き方説明等、それぞれ工夫を凝らした発表が、和やかな雰囲気の中で行われた。

授業担当の中村敏男学科長・教授は、「学生たちは報告会の趣旨や意義をよく理解し心構えをもって参加してくれた。特に2年生の発表からは、自信と充実感が感じられた。1年生は先輩の経験を自身の実習に活かしてほしい」と話し、学生にとって、大きな学修成果を得ることができた実習報告会となった。

令和3年度は、昨年度までの取り組みに加え、各目的の気づきや課題・改善点をグループ討議で共有し、1年生に伝える場を設け、1年生からの疑問や質問に対してアドバイスをすること

設置し、ペットボトルの削減を図る取組に参画している。また、ターゲット12・5「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」をめざし、学内で発生した使用済み段ボールや裁断した使用済みコピー紙を回収業者に委託・再生すること等を継続するほか、今般リニューアルで廃棄予定の学習机の天板を廊下の奇木壁や機関車型の花壇等として再利用し、机・椅子のスチール部分は専門業者に持ち込み、再生する等、可能な限り、廃棄予定物品の再生・再利用の取組を実践している。

さらに、中学校生徒会が主導して、道徳の時間に防災減災DRRについての話し合いを行った。備蓄している緊急用保存食などの防災グッズについて、自分たちの目線で見直した研究が、自分自身を含めた社会に大きな成果をもたらすことを期待したい。

KGプラン ドの確立 全員の教育の更なる推進を目指す

新たな5か年を見据えた

中期計画ローリングの実施

本学院の第IV期中期計画を令和元年に策定し3年が経過した。この間、高等教育や学校法人を取り巻く環境は大きく変化してきた。加えて、新型コロナウイルス感染症が教育研究活動に大きな影響を及ぼしている。本学院は、こうした状況を受け、新たな5か年を見据えた計画のローリングに着手している。

はじめに

新型コロナウイルス感染症は、1都3県の新規感染者数が減少し、ようやく社会・経済活動に明るい兆しが見えてきた。しかし、コロナ禍を通じ、社会には今、コロナとともにある新しい生活様式が求められてきている。こうしたことは

教育を取り巻く環境にも、当然、大きな変化とそれに応じた対応が課せられてきている。令和元年に策定した本学院の第IV期中期計画は、本年度が折り返しの時期を迎える。ウイズコロナの時代の中、変化に応じ、これからの時代に求められる、持続可能な社会の実現を担う人づくりや地域社会

教育研究活動の環境整備を推進

令和3年度は、変異株による新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、第4波、第5波と繰り返され、その都度緊急事態宣言やまん延防止

論説



洪沢栄一は、2024年から使用される新1万円札の顔になることやテレビの大河ドラマの主人公であることから、今年には特に注目されている。埼玉県立歴史と民俗の博物館で開催された「青天を衝け 洪沢栄一のまなざし」の展示会の資料を見て、文化を大切にしたい。埼玉県立歴史と民俗の博物館で、今年3月に開催された「青天を衝け 洪沢栄一のまなざし」の展示会の資料を見て、文化を大切にしたい。埼玉県立歴史と民俗の博物館で、今年3月に開催された「青天を衝け 洪沢栄一のまなざし」の展示会の資料を見て、文化を大切にしたい。

洪沢栄一が遺してくれたもの

は、博物館設立構想を持つていたが、実現せず、コレクションを各機関に寄贈したそうです。この間に、洪沢のコレクションの全容は不明ですが、もしかすると、のちに美術館を作った大倉家や岩崎家と同じような、美術のパトロンでもあった実業家だったのかもしれない。

明治時代に、約500の企業の設立に関わった日本の近代化の基礎を築いた実業家。大学設立や社会福祉事業、民間国際交流にも力を入れたといえ、経済の世界のすぐ過ぎる人かと私は思っています。

展覧会の開催のために、洪沢と美術の関わりについて博物館が調査研究を行う中で、洪沢旧蔵の円山応挙筆「寿老西方母孔雀図」が発見されました。洪沢は、明治42(1909)年に東京国立博物館の表慶館を献納して(絵を買った)とあり

は、博物館設立構想を持つていたが、実現せず、コレクションを各機関に寄贈したそうです。この間に、洪沢のコレクションの全容は不明ですが、もしかすると、のちに美術館を作った大倉家や岩崎家と同じような、美術のパトロンでもあった実業家だったのかもしれない。



「認定食育士養成講座」農業体験(里芋掘り)

短期大学で開講する講座の中で、「認定食育士養成講座」及び「介護食士3級養成講座」は、感染症対策を徹底し対象者を学生のみとして開講する。地域の食育を推進し、食

文化財を残していこうというものです。そのさきげとも言えます。洪沢は、企業の設立に当たっても、社会事業の実施に当たっても、他の人に呼び掛けて協力して行っています。これは、志を同じくする人々を増やし、そのことがそれぞれの事業の持続可能性を高めるという意味を持っています。洪沢が遺してくれた経済、教育、福祉文化等様々な分野で、今を生きる私たちが更に仲間を作り、次の世代に伝えていきたいと思えます。

短期大学で開講する講座の中で、「認定食育士養成講座」及び「介護食士3級養成講座」は、感染症対策を徹底し対象者を学生のみとして開講する。地域の食育を推進し、食

学校の改正等に取り組んでいる。この改革の趣旨や方向性については様々な意見・議論があるが、建学の精神に基づく学校法人存立の基本は必ずしも揺らぐことなく、ガバナンス強化のための機能構築は重要な課題であり、適切な対応を進めていく必要がある。また、新型コロナウイルス感染症による社会・経済活動の大きな変化を受け、大宮キャンパスの再開

持続可能な社会の構築というSDGsの視点に立つ考え方が、今以上に求められている。特に、高齢社会が進行する中、子育てや介護、健康長寿という分野で「誰一人取り残さない」という理念の実践に果たす本学院の役割は大きいものと考えられる。

感染症対策を徹底し開催 短大、中高で計5講座を開講

本学院は、教育研究の成果を地域社会に開放し、社会人の教養を高め、地域文化の向上に資するため、地域社会のニーズを確認する中で公開講座を毎年開講している。令和3年度においては、短期大学では10講座の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面で開催する講座を中止またはオンラインに変更する等の対策を講じ、4講座を開催することとした。また、中学校高等学校においても、5講座を計画したが同様の理由で中止とし、伊奈町学校開放講座の屋外で行う「陸上競技教室」のみを開講することとした。

4年3月に所定のテーマを修了し、評価・判定に合格した者を「認定食育士」として資格を付与する。また、「介護食士3級養成講座」は、高齢者等の食べる機能が低下した者の食事作成のための講座で、「介護食士概論」や「医学的基礎知識」、「高齢者の心理」、「栄養学」、「食品学」、「食品衛生学」、「調理理論・調理実習」からなるカリキュラムを50分×72コマ

決算総額約33億円

ICT、コロナ感染予防に取り組み
令和2年度の決算概況をお知らせします。資金収支計算書では決算総額は前年度と比較して、2億9千4百万円減少となりました。収入の部では、学生生徒等納付金収入は9億2千万円、前年度末と比較して1億1千1百万円減少しました。「基本金」は、1号基本金が2億4千万円、2号基本金が2億6千万円増加しました。以上の結果、「純資産」は、95億7千4百万円となり、前年度末と比較して1億2千8百万円増加しました。

貸借対照表では、「資産の部合計」は、120億7千8百万円、前年度末と比較して1億1千1百万円減少しました。「基本金」は、1号基本金が2億4千万円、2号基本金が2億6千万円増加しました。以上の結果、「純資産」は、95億7千4百万円となり、前年度末と比較して1億2千8百万円増加しました。

第36回 幼児絵画展を開催

86園・所から 421点の応募

本学Webサイトで優秀作品紹介

幼児教育における表現活動への興味・関心を高め、県内幼児教育の振興に寄与することを目的とした幼児絵画展は、今年度で36回目となる。コロナ禍にあつ



審査の様子

玉県国公立幼稚園・こども園長会や全埼玉私立幼稚園連合会、埼玉県

て、昨年度に続き、表彰式や会場での作品展示を行わず、一園当たりの応募作品数も絞る形で募集し、選出した優秀作品を短期大学Webサイトで紹介する形式での開催となった。

この幼児絵画展は、昭和61年の第1回から、短期大学と同窓会「つくし会」が主催し毎年開催しているが、今年度は、埼玉県国公立幼稚園・こども園長会や全埼玉私立幼稚園連合会、埼玉県

保育協議会、埼玉新聞社、テレビ埼玉、NHKさいたま放送局の6団体からの後援と埼玉県芸術文化祭2021の協賛を得ての開催となり、県内の幼稚園、保育所、認定こども園86園から、421点の作品が寄せられた。

10月2日に開催された審査会では、絵画や芸術、幼児教育・保育の各分野で埼玉県を代表する方々や大学関係者を含め20名の審査委員が審査にあたった。

応募された作品は、クレヨンや絵の具などを使って、子どもたち一人ひとりの思いやユーモアあふれる

発想がダイナミックに表現され、3歳児・4歳児・5歳児それぞれの発達の特徴的な表現が見られ、感性の豊かな子どもたちの世界観を感じるものばかりであった。

作品審査にあたった審査委員からは、園児の力作に思わず笑顔がこぼれる光景や子どもたちの無限の可能性に感激する姿が見られるなど、充実した審査会となった。

選出された最優秀作品賞や埼玉県知事賞、埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞、埼玉県教育委員会教育長賞などの優秀作品は、11月6日に本学Webサイトに掲載し、受賞者を称えるとともに、多くの方々に鑑賞いただくことで、幼児絵画のすばらしさを広く伝えたい。

優秀作品紹介サイト: <https://skgefa.jp/blog/440/>

第28回 味彩コンテスト

オンラインによる 最優秀作品試食会開催



オンライン試食会

本年度の同コンテストは、本学と同窓会「あすなろ会」・「けやき会」が共催し、関東農政局、埼玉県さいたま市をはじめ、他7団体が後援し、この他に7団体の協賛を得ての開催となった。

コンテストの課題は、埼玉県の鶏卵や野菜と黒豚（高校の部は国内産豚肉）

地産地消や食育、食品ロス削減を推進する観点から、スピード料理の献立並びに、高校生を対象とした「味彩コンテスト」は、コロナ禍を考慮し、調理審査を行わずにレシピ審査に絞って開催した。昨年度が感染拡大の影響で中止にしたため、今年で28回目の開催となる。

本年度の同コンテストは、本学と同窓会「あすなろ会」・「けやき会」が共催し、関東農政局、埼玉県さいたま市をはじめ、他7団体が後援し、この他に7団体の協賛を得ての開催となった。

コンテストの課題は、埼玉県の鶏卵や野菜と黒豚（高校の部は国内産豚肉）

を決定した。最優秀作品賞には、一般の部で、岡本照乃さんの「黒豚のロールステーキ」が選ばれた。

この中から、第一次審査（レシピ審査）を経た一般の部18名、高校の部10名が第二次審査（レシピ審査）に選考され、9月22日に学内外の審査委員によるオンライン選考会を行い、各賞を決定した。

また、10月2日には、レシピに基づき健康栄養学科の学生が調理した最優秀作品の試食会を開催した。

本年度の同コンテストは、本学と同窓会「あすなろ会」・「けやき会」が共催し、関東農政局、埼玉県さいたま市をはじめ、他7団体が後援し、この他に7団体の協賛を得ての開催となった。

コンテストの課題は、埼玉県の鶏卵や野菜と黒豚（高校の部は国内産豚肉）

を決定した。最優秀作品賞には、一般の部で、岡本照乃さんの「黒豚のロールステーキ」が選ばれた。

この中から、第一次審査（レシピ審査）を経た一般の部18名、高校の部10名が第二次審査（レシピ審査）に選考され、9月22日に学内外の審査委員によるオンライン選考会を行い、各賞を決定した。

また、10月2日には、レシピに基づき健康栄養学科の学生が調理した最優秀作品の試食会を開催した。

健康栄養学科 食物栄養専攻2年B組 中村 多映

健康栄養学科 食物栄養専攻2年B組 野口 玲菜

健康栄養学科 調理製菓専攻2年C組 米本 克海

健康栄養学科 調理製菓専攻2年C組 米本 克海

健康栄養学科 調理製菓専攻2年C組 米本 克海

教育実習を終えて 共感し感動できる教諭に

幼児保育学科2年C組 貝沼 千帆



北欧の発祥で「森のようちえん」という園に強く惹かれ、通勤に1時間ほどかけて実習に臨みました。オンラインセッションで同園を訪問した時、自然の多さに圧倒されると共に、実習への期待が高まりました。

同園では、子どもたちは森の中で生き物を探したり捕まえたり、日々様々な発見をしながら遊んでいます。また、見上げるほど高い所まで木を登っていました。これは、年少の頃から

少しずつ登れるようになってきたのですが、日々自然と向き合い遊ぶ中で、危ないことを知り、挑戦することの楽しさを味わっているのだと思いました。

私自身、子どもの目線になって森で遊ぶことで、生き物を発見することが得意になり、小さなところにも注意しながら遊ぶことで、気づく力が向上したと思います。

現在、自然が多い環境にある園は少なくなってきたと思いますが、この実習を通して、子どもたちの発見や気持ちに共感し、感動することができ、幼保連携教諭になりたいと思います。

保育実習を終えて チームで保育することが大切

幼児保育学科2年A組 中山 瑠華



今回、マトリクス保育を取り入れている保育所で実習をさせて頂きました。

マトリクス保育は、縦割り保育と横割り保育を融合した保育のことで、私は今まで保育といえば横割り保育と呼ばれていた年齢別保育のイメージを持っていました。

しかし、今回の実習で異年齢児交流保育というものを知り、異年齢の子どもたちが関わることで思いやりや優しさなどを育むことができ、年齢別保育で基本

施設実習を終えて 先生と呼ばれる自覚と責任

幼児保育学科2年B組 吉永 双葉



児童養護施設での実習に行ってきたから、保育者の偉大さや保育者になることの重大さを改めて感じました。

特に強く感じたのは、子どもと向き合うことの大切さです。子どもの性格は一つではなく考え方も一つではありません。子ども一人一人を理解することは難しいことかもしれませんが、子どもたちにとっては自分

が理解してくれられることが大切で、安心でき、自分に対する自信に繋がるの

ではないかと思っています。私は子どもたちの力になりたいと思っています。将来、現場に出た時に子どもたちと一緒に成長していきたいような保育者になりたいと思います。実習に行ってきたから、保育者の偉大さや保育者になることの重大さを改めて感じました。

教育実習（栄養教諭）を通して学んだこと 多くの方々に支えられ

健康栄養学科 食物栄養専攻2年B組 中村 多映



私は一週間、母校である小学校で教育実習に臨みました。

この実習では、多くの時間を5年1組で過ごし、教員としての児童との関わり方や給食の時間の指導方法など、様々なことを学びました。

研究授業は、「栄養バランスの良い弁当を考えよう」というテーマで行いました。前日に模擬授業を行ったことで改善点に気づき、その反省を生かしてよ

り充実した授業を行うことができました。研究授業を通して、児童一人ひとりの理解度や学習の進度には個人により差がみられ、児童が達成感や充実感を感じるためには、個々の状況を考慮した支援が重要であることを実感しました。

教育実習中は、思っていたよりも多くの児童の笑顔や、親子に指導してくださった先生方など多くの方々に支えられながら、机上のみでは理解、経験することができなかったことをたくさん学ぶことができました。とても有意義で充実した実習となりました。

9月6日から10日間、深谷市立深谷東幼稚園で校外実習に臨みました。実習では、調理作業補助の他に食育媒体の作成やエプロンシアターなど、幼稚園の栄養士でなければできない体験をさせて頂きました。

校外実習を通して学んだこと 食を通して貢献できる栄養士に

健康栄養学科 食物栄養専攻2年B組 野口 玲菜



9月6日から10日間、深谷市立深谷東幼稚園で校外実習に臨みました。実習では、調理作業補助の他に食育媒体の作成やエプロンシアターなど、幼稚園の栄養士でなければできない体験をさせて頂きました。

校外実習を通して、調理技術や衛生管理だけでなく、食育への取り組みも大切であることを学びました。

今後、この実習で学んだことを生かし食を通して社会に貢献できる栄養士を目指したいと思っています。

校外実習を通して学んだこと 進路希望明確にし就職内定

健康栄養学科 調理製菓専攻2年C組 米本 克海



令和3年2月にさいたま市のトラットリア・アズーリの厨房で10日間の校外実習させて頂きました。

当初は不安もありましたが、事前に挨拶や返事の徹底と基礎的な知識と技術の習得に努めることで解消でき、一日一日を大切にしながら多くを学ぼうと実習に臨みました。

様々な食材の扱い方や効率的な切り方など、多くのことを学びました。レストランでは大量の食材を同じ

サイズに切ることが大切で、最後まで続けることで、集中力と技術の向上に繋がることができました。また、私が仕込んだ食材がどんな料理になるのかを覚えて頂き、さらに味見もさせて頂くことで、完成品を考えながら丁寧な仕込みができるようになりました。

ポストコロナ時代における研修の意義

手探りで企画、随時修正

高等学校3学年主任 伊藤 堯

第22期生国内研修は、その来歴を述べるだけで紙幅が埋まるほど波乱に満ちた行事であった。コロナ禍に翻弄されながらも、高2海外研修が高2国内研修となり、さらに数回の行先変更や延期を経て、高3に年度を繰り越して実施されることとなった。いずれも前例のない行事を、手探りで企画し、情勢をみながら随時修正していくというもので、未知の体験の連続であった。

研修範囲を県内と絞ったとき、最大の問題は行き先の選定であった。埼玉県で17年間暮らしてきた生徒たちが、いまだ行ったことがない、しかし確かに行ってみたいと感じる研修先などあるのだろうか。困難を極めたが、結果的に最適解が見つかった。

行き先を北部と西部に分けた上で、それぞれ別日に日帰りのプランを設定した。北部地区コースの目玉が深谷川一深谷大河ドラマ館、西部地区コースの目玉が角川武蔵野ミュージアムであり、いずれも最近オープンしたばかりの新たな観光地である。後述するが、それぞれに高校年代の今、考えるべきところや学ぶべきところがある。それに加えて深谷クライミングヴィレッジやメッツァビレッジなどを訪問し、おそらく人生初体験となるアクティビティ

を体験できるようにした。プランが二転三転する中で、研修の意義が希薄化するのを恐れ、逆に徹底してこだわることになった。そのこだわりは、事前研修に最も色濃く表れていたはずだ。たとえば「amsで深谷の著書からハイライトした文章を毎日1つずつ紹介したり、深谷の功罪を両面から紹介したり、角川書店がKADOKAWAになるまでの顛末を紹介したり、それに踏み込んだ研修を行った。深谷にせよ、角川にせよ、何も知らなければただの経営者や出版社にすぎない。知れば、生涯のバックボーンとなる強烈なキャラクター性がある。

クラブ活動報告

高校ライフル射撃競技大会団体優勝

今後は五輪出場目指す

3年K組 柳澤 灯



私は、8月8日から広島県で開催された第59回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会に出場しました。結果は、学校の団体優勝を果たすことができました。

2年前に全国大会に出場した時、私は高校1年生でした。そこでは、エアライ

フル個人戦で優勝しました。連覇を目指して日々練習を重ねてきましたが、昨年は中止となり今年こそはと臨んだ県予選で、初めて大きなミスをしてしまい、エアライフルでの出場が叶わなくなりました。そのため、チームライフルの予選では気持ちを切り替え試合に臨み、無事出場枠に入ることができました。正直残念な気持ちもありましたが、同じくチームライフルでの出場権を勝ち取った仲間となら団体優勝を狙えると思います、団体戦で

の優勝を目指して練習に励みました。私は本校の中等部に入学してから射撃を始めました。昨年はほとんどの大会が行われず、大会に出場できなかった先輩も多くいました。6年間、先輩たちがどんな気持ちで全国大会に挑んでいるかを間近で見ることができたのは、とても辛い1年でした。優勝を託してくれた先輩達の思いを胸に取り組んできましたが、部活動の時間短縮で思うように練習ができず、大会が近づくと焦る気持ちもありました。個人戦の成績の合計が団体戦の成績となるため、個人戦でも団体戦でも優勝しようと意気込んで試合当日を迎えました。団体戦では本校初となる全国大会優勝を手に入ることが

でき、優勝が決まった瞬間仲間と泣いて喜びました。高校最後の全国大会で本校初の成績を残し優勝に貢献できて嬉しく思います。この仲間と部活動ができて良かったと心から思いました。個人戦では入賞を逃す結果となり残念な気持ちもありましたが、それ以上に私達の代で射撃部が掲げている目標を達成できたことの喜びの方が大きかったです。共に切磋琢磨してきた仲間と目標を果たすことができ、最高の大会となりました。

校長先生をはじめ、支えてくれた多くの人達にはとても感謝しています。これからはオリンピック出場を目標に取り組み、引き続き応援ありがとうございます。

東京オリンピック・パラリンピックの審判を経験して

東京オリンピック・パラリンピックの審判を経験して

射撃部監督 角谷 理沙

東京2020オリンピック・パラリンピックでは44か国180名が参加しました。4年前に審判の依頼を受けてから、2018年にはオーストラリアで開催されたジュニアワールドカップに審判として派遣され、オリンピックに向けて国内トレーニングも積んできました。コロナ禍で、開催について様々な意見があったのも事実ですが、この大会を成功させるために準備してきた多くの関係者や、アスリートのためにも開催されることを願っていました。異例の無観客開催となりましたが、日本は史上最多となるメダルを獲得

し、アスリートたちの笑顔、笑顔や涙、メッセージは世界中を感動の渦に包み込みました。オリンピックでは、射撃競技が金メダル第1号だったということもあり、バツハ会長を始め橋本会長、丸山五輪大臣などの関係者が会場を訪れました。私も、金メダルの瞬間を目の前で見れた感動は今でも鮮明に覚えています。パラリンピックでも驚きと感動の連続でした。自分で弾を込める

ことが難しい選手は、ローダーと呼ばれるコーチや家族の方が弾を込めます。メダルを獲得した時の選手は笑顔や涙を見て、これまでの苦難と努力、そしてコーチや家族との絆を感じとても感動しました。人間には無限の可能性と限界を超える能力があることをアスリートたちが証明してくれました。

今回の経験を通して、オリンピックの価値である、卓越、尊敬、友情は今の時代にこそ不可欠であり、多様性を認め合い、共生社会を築くことが求められると感じました。また、私にとって人生の財産になりました。この経験を体現し、これからの人生に活かしていきたいと思っています。



角川武蔵野ミュージアムにて

私は、4月8日に北部地区コースとして埼玉県深谷市で実施された国内研修に参加しました。

国内研修・北部地区コース

高等学校3年C組 岡田 廉史



最初に訪れたのは「深谷栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館」です。ここは今期のNHK大河ドラマである「青天を衝け」をモチーフにした施設となっており、施設ではドラマのセットが再現され、小道具や衣装は実際に使用されたものが展示されていました。今

の住宅では見ることができない木の柱や囲炉裏などもあることができ、暮れから明治という時代の流れを目で感じる事ができました。

次に深谷栄一記念館を訪れました。ここでは資料や写真が中心に展示されています。深谷栄一は「日本資本主義の父」と言われるほど、数多くの企業の創設や運営に携わってきた偉人です。その数は五百を超え、徐々に高くなっていく

私には2021年4月9日に、国内研修の西部地区コースとして、角川武蔵野ミュージアムとメッツァビレッジを訪問しました。最初に訪れたのは角川武蔵野ミュージアムです。

国内研修・西部地区コース

高等学校3年F組 望月 駿



このミュージアムは、博物館・美術館・図書館の機能が浑然一体となっており、美術作品、本、資料の数が所狭しと並んでいきます。配置にも工夫があり、美術作品としての架空の生物の模型と、実在した生物の模型が近くに置かれている等、フィクションとリアルの境界を曖昧に見せているところにユニークさがあります。一番の見どころは本棚劇場と呼ばれる吹き抜けの空間で、ここでは30分に一度、本棚をスクリーンにしたプロジェクトションマッピングが行われています。

私は研修委員長を務めたのですが、研修全体を通して、うまく集団を率いることができたと思自負しています。様々な皆様のご協力のもと、研修は滞りなく進み、大変楽しい思い出を作ることができました。



深谷栄一深谷大河ドラマ館にて

がよく知る企業も多く含まれています。こう聞くと、利潤追求を是とするような人だと思われがちですが、それは彼独自の思想である「道徳経済合一説」に打ち消されます。「道徳経済合一説」は、企業の目的が利潤の追求にあるとしても、背後には道徳が必要であり、国や人々の繁栄に対して責任をもちなければならぬという意味です。数多くの企業に関わりながら、企業の理念に道徳を根付かせたいとの深谷栄一の思いを肌で感じる事ができました。

昼食は埼玉クラフトホテル深谷にて、ホテルでは珍しいスクールレイアウトで行ったり、深谷クライミングヴィレッジでボルダリングに挑戦したりしました。初心者レーンでもなかなか難しかったのですが、考えながら登ることは楽しく、徐々に高くなっていく

中、どうにかして私たちに研修の機会を用意してくださった学校の先生方をはじめ、受け入れてくれた施設の方々がいてくださって、高校生活の思い出をひとつ作る事ができました。ありがとうございました。

み合わされており、その技術の高さに感心しました。周辺には神社やイベントスペース等、一風変わった施設が林立しています。コロナ禍により、これらの施設は未だに一度も目の見えていないのですが、インバウンド需要も見込んで建てられたこれらの施設が、いつか世間で話題になる日が来るのを心待ちにしています。

台湾・台北松山の交流を促進

オンラインでも広がる交流の輪

「コロナ禍でも多様な学びを提供

長引くコロナ禍の中ではあるが、中学校高等学校ではオンラインツールを活用した他国の学校との交流が活発に行われている。

4月には、台湾台北松山先端産業農業専門学校の生徒達と本校の中学生による交流が行われ、お互いの国の文化や学校についてのプレゼンテーションが行われた後、「プラスチックごみによる環境汚染問題」についての意見交換が行われ、単なる触れ合いにとどまらない密度の高い時間を共有することとなった。

5月には台湾の高雄にある新荘高級中學校との交流が行われた。台湾は新型コロナウイルスの感染拡大の時期で、台湾の生徒の自宅と本校をつないでの交流という形になった。お互いの国についてプレゼンテーションしたり、クイズやダンスで交流したり、自由におしゃべりをしたりと、対面と遜色のない交流をすることとなった。

7月27日に、全国的にも珍しく唯一の男子のみの大会である、ボーイズバンドステージコンテスト高校生本選全国決勝大会（文京区・日本ユネスコ協会連盟）で準グランプリを受賞しました。新型コロナウ

つと伝えられるのに、と感ずいた。「先方の学生は語学レベルが高く、勉強もできそうだなと思った」等の感想があった。

さらに、6月にはインドネシアの Sekolah Islam Firda Al Fikri（アルフイクリ中学校）との交流があった。3度目の交流ということもあり、中学1年生も発表に立候補するなど、生徒の積極的な参加が見られた。参加した中学生生徒からは、「質問を合うことが大切だと感じた。質問は、相手の文化に興味がない

いとできない。分からない単語があっても一生懸命聞き合うことで、英語力は高まるし、共通の話題で笑うこともできる」と述べ、大きな収穫があったことをうかがわせた。

このように、コロナ禍においても生徒の多様な学びを止めずに進められる各校とのつながりやオンライン環境は本校の特色である。今後もこの環境のさらなる充実を図り、生徒が各自見つけた課題の改善に向けて学びを深めていくことが期待される。

現在は、2018年長野県で行われた信州総文祭軽音楽部門準グランプリ（文化部のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。



また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

全国準グランプリ受賞

決勝大会は無観客ライブ形式

7月27日に、全国的にも珍しく唯一の男子のみの大会である、ボーイズバンドステージコンテスト高校生本選全国決勝大会（文京区・日本ユネスコ協会連盟）で準グランプリを受賞しました。新型コロナウ

イルス感染症の影響で、ライブ形式だったものが、予選がWeb形式に変更され、決勝大会は無観客ライブ形式のコンテストでの全国2位の受賞になりました。

受賞したバンドは、バンド名「残夢」。3年生3名、1年生2名の編成で、「祭り」という曲を演奏しました。新型コロナウイルス感染症対策のために祭りが中止となって、暗い世の中を、自分達の祭りの音楽で明るく元気に盛り上げたいと考えて作成したオリジナル曲で、聞いてくれた人達の心を元気づけたいという気持ちで演奏をしました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

また、8月にWeb形式のインターハイ）以来、3年ぶり2回目の受賞であり、4年連続で全国大会出場になります。3年生は、新型コロナウイルス感染症の影響で、限られた練習時間のなか、2年ぶりのライブ形式のコンテストでの演奏を破ることができ、のびのびとした彼ららしい元気な演奏が出来ました。

陸上競技部

陸上競技部は、この夏、中学校、高等学校ともに目標である全国大会出場を果たすことができた。高校は11年連続でのインターハイ出場を達成し、中学校は創部初の全国中学出場となる。さらに、インターハイで走幅跳に出場した橋本結空さんは5位入賞を果たし、本校として5年ぶりとなる全国入賞を成し遂げることができた。

インターハイで5位入賞

高校2年H組 橋本 結空



私は、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

私には、7月28日から8月1日にかけて福井県で行われた全国高校総体に走幅跳と7種競技で出場しました。7種競技は力及ばず、18位と悔しい結果に終わって

目標の全国大会に出場

中学3年1組 三島 菜楠

私は8月17日から19日にかけて茨城県で行われた全日本中学陸上競技大会に200mで出場しました。小学校2年生から陸上競技を始めましたが、小学生のころは大きく記録を伸ばすことができませんでした。この経験を活かし、次の目標である全国高校総体に優勝するために、日々の練習を頑張っていました。

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

入学後は、顧問の先生の指導の下、専門的で質の高い練習を積むことができ、大きく記録を伸ばすことができました。特に3年生に

eスポーツ同好会

コロナ禍でも練習できる利点

目標はブロック優勝

eスポーツ同好会は昨年の10月に活動を開始したばかりの同好会です。夏と秋に行われる年に2度の大会を目指し、週に3〜4日の活動の中で「FORNITE」や「Rocket League」や「Valorant」といったタイトルを練習しています。コロナ禍においてもオンラインで練習できる利点を活かして、密をつくらないように

工夫しながら練習を重ねています。eスポーツはただのゲームと思われがちですが、仲間と真剣に技術を高め合ったり、作戦や戦術を練り、相手へのリスペクトを忘れずに取り組むという点で、遊びで行うゲームと違った面白さがあります。仲間と協力し勝った時には充実感で満たされます。

現在（10月8日時点）行われている「全国高校eスポーツ選手権」では、「FORNITE」と「Rocket League」にそれぞれ2チームずつ出場しています。同好会には1・2学年合わせて8名所属しています。全員の出場枠があり、同好会全体の雰囲気盛り上がりつつあります。「Rocket League」というラジコンカーを操作して行うサッカーゲームでは、1チームがブロック予選の3回戦まで進むことができました。ブロック優勝という新たな目標を目指して練習に励みます。今後も様々な大会に出場する予定です。応援よろしくお願いします。（eスポーツ同好会顧問・亀井真也）

現在（10月8日時点）行われている「全国高校eスポーツ選手権」では、「FORNITE」と「Rocket League」にそれぞれ2チームずつ出場しています。同好会には1・2学年合わせて8名所属しています。全員の出場枠があり、同好会全体の雰囲気盛り上がりつつあります。「Rocket League」というラジコンカーを操作して行うサッカーゲームでは、1チームがブロック予選の3回戦まで進むことができました。ブロック優勝という新たな目標を目指して練習に励みます。今後も様々な大会に出場する予定です。応援よろしくお願いします。（eスポーツ同好会顧問・亀井真也）

硬式野球部

「よっしゃ！ナイスゲーム！」

創部以来初、県大会で勝利

試合後の生徒たちの顔は充実感に満ち溢れていました。今夏ベスト8に進出した星野高校との秋季埼玉県大会一回戦。中盤に本校が先制すると、一時は7対2まで引き離し、迎えた終盤じりじりと点を重ねてくる星野高校に強豪校の意地を感じました。それでも、3点リードで迎えた最終回。

連打であつという間に1点差まで追い上げられ、なおも二死ランナー一・三塁。一打サヨナラ負けの場面でも、主将が投手を務める本校生は3年生と共に戦った。夏の敗戦を胸に全力でボールを投げ込みました。この回にエラーをして、自信を失くしていた遊撃手のやや後方に意地悪なフライが上がりました。普段では感じられない緊張感の中、丁寧に遊撃手はフライをキャッチ。「ゲームセット！」この瞬間、創部以来初の県大会での勝利。加えて、今夏ベスト8に進出した強豪相手に価値ある勝利を掴むことができました。

試合後、大半の生徒が冒頭のような興奮冷めやらぬ表情でしたが、最終回にエラーを喫した遊撃手だけは、涙を浮かべていました。「弱気になってしまいました

に、わかりあえる仲間と豊富な学校行事を通じて自己効力感を養うことが挙げられますが、本年度の前期も感染症の予防から大きな行事は延期・中止となり、そのような機会が少なくなっていました。そこで、本年度はJR東日本四季劇場「オペラ座の怪人」の公演を鑑賞していましたが、本年度は公共交通機関の利用を避け、貸切の大型バスと水上バスを利用しました。本校通信制の特色の一つ



試合後の生徒たちの顔は充実感に満ち溢れていました。今夏ベスト8に進出した星野高校との秋季埼玉県大会一回戦。中盤に本校が先制すると、一時は7対2まで引き離し、迎えた終盤じりじりと点を重ねてくる星野高校に強豪校の意地を感じました。それでも、3点リードで迎えた最終回。

連打であつという間に1点差まで追い上げられ、なおも二死ランナー一・三塁。一打サヨナラ負けの場面でも、主将が投手を務める本校生は3年生と共に戦った。夏の敗戦を胸に全力でボールを投げ込みました。この回にエラーをして、自信を失くしていた遊撃手のやや後方に意地悪なフライが上がりました。普段では感じられない緊張感の中、丁寧に遊撃手はフライをキャッチ。「ゲームセット！」この瞬間、創部以来初の県大会での勝利。加えて、今夏ベスト8に進出した強豪相手に価値ある勝利を掴むことができました。

試合後、大半の生徒が冒頭のような興奮冷めやらぬ表情でしたが、最終回にエラーを喫した遊撃手だけは、涙を浮かべていました。「弱気になってしまいました

通信制課程芸術鑑賞会

「オペラ座の怪人」

通信制では10月29日に芸術鑑賞会を実施しました。例年は、現地集合・現地解散で劇団四季の公演を鑑賞していましたが、本年度は公共交通機関の利用を避け、貸切の大型バスと水上バスを利用しました。本校通信制の特色の一つ



通信制では10月29日に芸術鑑賞会を実施しました。例年は、現地集合・現地解散で劇団四季の公演を鑑賞していましたが、本年度は公共交通機関の利用を避け、貸切の大型バスと水上バスを利用しました。本校通信制の特色の一つ

テーマは「Infinity~今しかできない挑戦を」

短大

参加団体が個性輝く空間を構築

五峯祭実行委員長
幼児保育学科2年C組 金沢 菜桜

11月6日に五峯祭開催

今年度の短期大学の五峯祭は、11月6日に「Infinity」をテーマに開催されました。令和2年4月に入学して以来、多くの学校行事がコロナ禍で中止となる中、今回参りました。



五峯祭



オンライン五峯祭 合唱やダンス、黑板アート作成の動画などを配信

五峯祭運営委員 伊藤 堯

令和3年度五峯祭が中学・高校でオンラインにより開催された。合唱やダンス、黑板アート作成の動画の配

信、ドミノ倒しの中継など充実した内容であった。動画を中心とするコンテンツ作成ができる大人は、

中・高

そうはいない。実際に顔を突き合わせることもなく数か月かかるプロジェクトをゴールまで導ける大人も、そうはいない。しかし子どもながらにそれをしなければならぬのが、感染拡大の真つた中で行われたオンライン五峯祭である。ミッションは至ってシンプルだ。夏季休業やオンライン授業で登校しない状態のまま、うまくオンライン上でプロジェクトを進めて、コンテンツを作成して提出せよ。ところがこれを容易いと言いつける大人が、世の中にどれだけいるだろうか。

健康栄養学科調理製菓専攻では、昨年度に続いて模擬店で料理提供を行わず、ゼミ単位での研究テーマに沿った取り組みの発表を行いました。

生ごみから堆肥作りの取り組み 食品リサイクルの実験を発表

調理製菓専攻

食と環境ゼミでは生ごみから堆肥を作る取り組みを通して食品リサイクルの実験を行いました。また、調理食品学ゼミでは、夢の食材トレハロース

健康栄養学科調理製菓専攻では、昨年度に続いて模擬店で料理提供を行わず、ゼミ単位での研究テーマに沿った取り組みの発表を行いました。

生ごみから堆肥作りの取り組み 食品リサイクルの実験を発表

調理製菓専攻

食と環境ゼミでは生ごみから堆肥を作る取り組みを通して食品リサイクルの実験を行いました。また、調理食品学ゼミでは、夢の食材トレハロース



体育祭

感染対策万全に開催

今後も人間力高める場に

去る6月2日、3日、国際学院中学校高等学校体育祭が実施された。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策を万全に期して決行することができた。

健康栄養学科調理製菓専攻では、昨年度に続いて模擬店で料理提供を行わず、ゼミ単位での研究テーマに沿った取り組みの発表を行いました。

テーブルマナー研修を受けて

健康栄養学科1年B組 宮嶋 幸

コロナ禍ではありましたが非常事態宣言等が解除され、1年生全体を4班に分けて、パレスホテル大宮を会場に「西洋料理テーブルマナー」の研修が開催されたことを有り難く感じています。

健康栄養学科調理製菓専攻では、昨年度に続いて模擬店で料理提供を行わず、ゼミ単位での研究テーマに沿った取り組みの発表を行いました。

幼児向けに展示を工夫

2つの観点から環境作り
幼児保育学科1年A組 照屋 紗良

今年も一般の方を招くことは叶いませんでしたが、無事五峯祭を終えることができました。幼児保育学科1年生は、「言葉領域指導法」の授業で制作した「手袋シアター」の展示を行いました。その中で、私たち1年A組は、幼児が来場することを想定し、次の2つの観点から環境を作り直しました。

一つ目は、「さかなつりコーナー」を教室の中央に作ったことです。手袋を美しく並べたとしても幼児の興味や関心を引き出すことはできないと考えたからです。また、「さかなつり」遊びは順番を守ったり、友人にアドバイスをしたり、幼児の集中力が上がるきっかけになると考えます。実際に

に幼児を招くことができた時には体験してほしいと思います。二つ目は、幼児の低い視線を意識し、視線に合わせて環境作りをしたことです。手袋の展示は、机を並べて机で行いますが、脚の部分に段ボールを貼り、そこに動物の絵を描くなどして、幼児が楽しめるような工夫をしました。

今年の短期大学の体育大会は、10月20日・29日の期間、ボッチャ大会として「Sent Hittle」をスローガンに掲げ、クラス交流戦の形で開催しました。これまでの体育大会は、クラス対抗としてクラス毎に団結して優勝を目指す形で実施してきましたが、コロナ禍の中、大学全体で同時開催することは、密集・密接等を避けることが困難なため、クラス毎に日時を分け、3人1チームで競技する形として開催しました。特にボッチャは、競技の面白さや立ち回り、歴史を知ると共に、SDGsを学ぶ私たち学生に

スニーカー、手袋を着用し、会場の換気も徹底して行う中で開催しました。一球一球に集中してボールを投げ、学生たちを、スローガンのとおり、大声を出さずに応援する姿がみられ、クラス全体として静かに盛り上がり、どのクラスもスムーズに進行しました。昨年は、コロナ禍により中止となった体育大会を今年度は開催でき、クラスの仲間との絆を深め、短大生活の最高の思い出作りができました。

あつた。さすが最高学年と言わんばかりに、各競技男女ともに3年生が活躍する場面が大いに見受けられたが、下級生も負けず劣らず一生懸命取り組む姿が印象的であった。特に個人競技における2年生男女の活躍は、目を見張るものがあった。中学校は例年通り紅白に分かれて学年を縦割りにし、2色対抗戦を行った。チームで行う綱引きにおいては白熱した戦いが繰り広げられ、どちらが勝ってもおかしくなかったが、結果紅組に軍配が上がった。また、中学生にとってもメインイベントと言っても過言ではないのがダンスの演技発表である。実に半年以上、時間をかけて練習を積み重ねてきた。その成果は例年以上に素晴らしい演技となって表れた。

美味しく食品ロスを削減

健康栄養学科2年A組 牛山 美紀

調理学給食管理ゼミでは、食品ロス削減の取り組みとして、出汁がらで作成した「エコふりかけ」や、さいたま市が推進している食品ロス削減プロジェクト「Eco」に参加したことを発表しました。私は、「エコふりかけ」とそのアレンジメニューである「食べるエコふりかけ」を担当しました。手書きのイラストをデザインすることで温かみを演出し、パッケージから、使用した食材や料理の雰囲気が伝わればと、それぞれ異なるデザインに仕上げました。

先生と相談しながら自分たちが一から調べ作成したため、五峯祭当日はスムーズに発表することができ、他のゼミの学生や先生方の質問にも適切に答えることができました。さらに、発表は相手を見て笑顔で行うことを意識したせいか、来場者は皆、興味深く聞いて下さいました。

中では、学食で提供されたエコふりかけを食べてくださった方もおり、「美味しかったです」と、感想を述べて下さいました。とても嬉しかったです。五峯祭を通して、発表するスキルが身についたことに加え、様々な方との交流もでき素敵な時間を過ごすことができました。

例年とは大きく実施体制が変わったが、大きな混乱が生まれることなく実施できたことは先生方のご協力はもちろん、生徒一人ひとりが自主的に運営しようとする姿勢に他ならない。次年度以降の体育祭についても、生徒の人間力を高める場として盛り上げていきたい。

例年とは大きく実施体制が変わったが、大きな混乱が生まれることなく実施できたことは先生方のご協力はもちろん、生徒一人ひとりが自主的に運営しようとする姿勢に他ならない。次年度以降の体育祭についても、生徒の人間力を高める場として盛り上げていきたい。

くときには、肉汁や旨味が流れ出てしまわないように、一口ずつカットして食べるのが大切であることを学びました。また、全体を通して特に印象に残ったこととして、食事マナーの基本は、心であり、料理として提供されるまでに関わって下さっている多くの相手を敬い、思いやる気持ちが大切だということでした。感謝の気持ちをお忘れず、常に心配りのできる素敵な社会人になりたいと意を新たにしました。

学生食堂リニューアル

屋台形式の「amica」に代わり

「いろどり亭」再開へ

万全の感染対策

依然として続いているコロナ禍にあって、3号館の学生食堂「いろどり亭」は休止を余儀なくされ、1年が経過する中、学生の昼食事情に心を寄せた一人の卒業生が、後輩のために何か役に立ちたいとの思いから、4月に屋台形式の「amica」の立ち上げに至りました。



再開した「いろどり亭」

休止中の「いろどり亭」の代わりに、ウインナーやキャベツ、紅しょうが、天かす等を使ってソースや青のりをかけたたこ焼きならぬ「amica焼き」を考案し、販売することになりました。「amica」の名称は大野学長から頂いた名称で、イタリア語の「友達・仲間」を意味します。

また、時には、ホットケーキの生地をベースに、餡子入りのドーナツポールや菓子パン、カレーライスやナポリタンなどの一品ランチの販売等、学生には大変好評を得て、一日100食以上も売れた日があります。

したが、今後も学生たちの笑顔あふれる食堂であり続けるために、美味しい食事を提供していきたいと思えます。

短期大学学生会活動報告

コロナ禍でも挑戦！

学友会会長 健康栄養学科 熊倉 伊織
調理製菓専攻2年C組

私たちの短期大学生活は、昨年当初からの新型コロナウイルスの感染拡大の中で始まり、まさにウイズコロナの日々でした。様々な活動が制限され、登校して友達とひとつの教室で共に学ぶ機会を失う時期もありました。楽しみにしていた多くの行事も中止や縮小を余儀なくされ、何か閉塞感が漂い、学園としての活力が失っていきようにも思えました。



熊倉 伊織

そんな中であって、私は、今何をすべきか真剣に考えるようになり、専門職としての技能を磨くための学びだけは絶対に止めてはならないと思い、授業形態は様々であっても本気で学修に臨んできました。

また、安全な生活環境を作るために、学友会として学内放送を利用したり、ポスターを作成したりしながら、昼食の取り方や消毒の徹底、玄関に設置された自動検温器の活用など、コロナウイルス感染防止対策に

わかってあてこゲーム、「デンポかたつむり」をグループ内でコミュニケーションをとるゲームとして大変盛り上がりの中で実践した。

講座終了後には、「おもちゃインストラクター認定」が授与されたが、学生たちは、身近な素材で遊びが広がったり深まったり、思いがけない面白さや楽しさを体験した達成感に笑顔を見せていた。

おもちゃインストラクター資格講座開催

学生59名に「認定証」授与

保育者の意識や自覚向上を期待

第9回「おもちゃインストラクター講座」が9月15日に国際学院埼玉短期大学を会場に開催され、幼児保育学科の学生59名が受講した。



新聞紙遊びの研修風景

この講座の主催は、認定NPO法人芸術と遊び創造協会、東京都新宿区にある東京おもちゃ美術館と提携した。

当日は、同協会から2名の講師が来場し、日常生活の中にある身近な素材を用いた簡単に製作できるおもちゃ作りの実践・指導が行われた。

さらに、「世界のおもちゃで遊ぶ・学ぶ」では、世界グッドトイに選ばれている木製おもちゃの紹介や優れている内容、遊び方について一つずつ丁寧に教えて頂き、「忍者12人」、「ステッキー」、「かえるさんジャンプ」、「けん玉人形」、「さ

わってあてこゲーム、「デンポかたつむり」をグループ内でコミュニケーションをとるゲームとして大変盛り上がりの中で実践した。

新聞紙を折る、ちぎる、破る、丸めるなどして、「新聞紙かくれんぼ」や「新聞紙ボール」、「新聞紙ずもろ」、「新聞紙輪投げ」、「新聞紙じゃんけん」など一

新聞紙を折る、ちぎる、破る、丸めるなどして、「新聞紙かくれんぼ」や「新聞紙ボール」、「新聞紙ずもろ」、「新聞紙輪投げ」、「新聞紙じゃんけん」など一

新聞紙を折る、ちぎる、破る、丸めるなどして、「新聞紙かくれんぼ」や「新聞紙ボール」、「新聞紙ずもろ」、「新聞紙輪投げ」、「新聞紙じゃんけん」など一

新聞紙を折る、ちぎる、破る、丸めるなどして、「新聞紙かくれんぼ」や「新聞紙ボール」、「新聞紙ずもろ」、「新聞紙輪投げ」、「新聞紙じゃんけん」など一



川越・時の鐘の前で

川越の町おこしについて学ぶ

通信制課程校外学習

生徒たちが訪れた「サツマイモまんが資料館」は、更なるさつまいもの振興を図るため親しみ易い情報発信の拠点として設けられた。

生徒たちが訪れた「サツマイモまんが資料館」は、更なるさつまいもの振興を図るため親しみ易い情報発信の拠点として設けられた。

卒業生近況報告

短期大学専攻科健康栄養専攻 平成29年度修了

人との繋がりは財産に

社会福祉法人三樹会ゆめの樹保育園

高橋 和希

業務内容

現在直営の保育園で栄養士として活動しています。

保育園規模は、在園児102名、学童受け入れ30〜50名、職員40名ほどです。

保育園での業務内容は調理業務、献立作成、発注、食育

活動

離乳食やアレルギー児の保護者対応、系列園の会議、給食だよりの作成、その他帳票、調理員のシフト作成など、多くの業務内容があります。

また、運動会やお遊戯会にも参加するため、内容の一つとして食育クイズやダンスの出し物をすることもあります。

栄養士の通常の他に、保育園のイベントにも参加する事ができるのは、直営ならではの楽しさではないか



初期の頃はアルコール製剤やマスク、エンボス手袋などの衛生用品が品薄になり、価格が高騰し入手が困難になったこと。当時は布マスクなどもあまり普及していなかったため、やむを得ず不織布マスクを洗って使用したり、手作り

マスクで業務にあたりました。消耗品が安定して流通するようになってからは、園児の保護者や職員の家庭内の陽性などにより、急な登園自粛体制が取られることが多くありました。そのため、食材の大幅なキャンセルができず、在庫として抱えてしまうこともあり、在学中にやっておけばよかったこと

グループディスカッション等をする際に、もつと積極的に司会と発表を経験しておけば良かったと思います。会議やその他の集まりが定期的であり、交代で担当しますが、苦手な人が進行や発表をすると、予定していた時間を押ししてしまうので、ある程度マルチに対応できる必要があると感じています。

後輩に向けて とにかくなんでも挑戦し、失敗しても体験をした



てみてください。卒業はもちろんです、アルバイトや旅行、まだしたことのない体験、趣味など、多くのことに時間を費やしてみ

卒業生近況報告

高等学校 平成27年度卒業

興味、関心を持ち学びを深める

靖國神社 宮堂

矢崎 裕也



私は平成25年から3年間、総合進学コース1に在籍し、日々の授業や、射撃部での部活動において、先

生方の手厚い御指導の元、日々励んでおりました。卒業後は三重県の皇學館大学に進学し、神々の鎮まる伊勢の地において、我が国に古来より息づく自然信仰である神道を学びました。

現在、私は神職として、部での部活動において、先

また最後に後輩の皆さんにお伝えしたい事は、国際社会に触れる機会の多々ある、この国際学院において、まずは我が国の正しい伝統文化と歴史を学び、それを国際社会に伝え、世界の人々に発信する事のできる人間になって頂きたいと考えています。

ベストブック

夏目漱石・著

「坊っちゃん」

角川書店



その間、この「坊っちゃん」のモデルが熊谷中にいたことを伝える記念碑の除幕式に立ち会うことができた。熊谷高校同窓会の呼びかけで寄付を募り、立派な碑が校門を入ってすぐのところに建てられた。

就く者が多く、理数教育の振興を担ってきた。漱石の生家近くにあり、夜の光が目立っていたことから「坊っちゃん」が入学することになったと思われ。実は、私もこの東京理科大学を卒業し、高校の数学教師とな

った口である。「坊っちゃん」の後輩であると思

っている。大学はいくつか受験したが、学費の安

さで理系らしい(?)さ

ばさばした校風にひかれ

た兄と折半し、それを学

武内 道郎

国際学院埼玉短期大学幼児保育学科教授

魅力的な登場人物と無鉄砲な主人公が織り成す痛快な物語

「親譲りの無鉄砲で子供の時から損ばかりしている」の有名な冒頭で始まる「坊っちゃん」は、夏目漱石の100年以上前の140ページほどの作品である。地方文化を揶揄する表現など、今日では眉をひそめる向きもあるが、少しも古びていない。私がこの本に触れたのは半世紀も前、中学、高校の頃であろうか、山嵐、赤シャツ、マドンナなど、魅力的な登場人物、切れの良い痛快な語り、引き込まれ、自宅で見当たらない本を、古本屋で何度か買い直している。主人公のグラグラ胸にたぎる様な熱情、

心に響く熱情と正義感

主人公と似た経歴に親近感

る仕事には就きたくないと、当時は真面目に考えていた。

年近く教壇に立った。熊谷高校の記念誌には、頭

谷高校の記念誌には、頭

かぶった山高帽に売って

いた下ジョウを入れて

持ち帰る弘中のエピソード

が記されており、かなり

面白人物だったよう

である。実は縁あって私

の旧制松山中学校へ数学教師として赴任、英語教師として同校に赴任して

きた夏目漱石と、約1年間を同僚として過ごした。弘中はその後、旧制熊谷中に異動。そこで20

「坊っちゃん」の主人公は東京の物理高校

(現・東京理科大学)卒業とされるが、「坊っちゃん」には、亡くなった父親の遺産を仲の悪かつ

た兄と折半し、それを学

資に勉強してやろうと考

えていたところ、たまた

ま通りかかった物理学校の生徒募集の広告に目を

止め入学したというくだ



と、当時の先生と云われ

た。弘中又は一は、愛媛県

の熊谷高校に奉職した。

「坊っちゃん」をイメー

ジキャラクターにするな

「坊っちゃん」をイメー

ジキャラクターにするな

ど、「坊っちゃん」とは

縁がながっている。

私の高校時代は、先生

にだけはなるまいと思っ

教育振興資金(寄付金)のお願い

国際学院は建学の精神及び教育方針に基づいた「人づくり教育」を實踐し、社会に有意な人材を輩出しております。特に中学校高等

学校のユネスコスクール加盟をはじめ、国連グローバル・コンパクトに署名し、G

CN Jの会員として、G C及びSDGsの推進に取り

組む等、国際社会の中で

の養成に邁進しております。

こうした中、より充実した教育研究や社会貢献活動

を実施するためには、施設設備や各種奨学金制度の充

実及び教育研究環境の整備

等を一層進めていく必要が

あります。

こうしたことから、多くの皆様方のご理解・ご支援

を得て、教育振興資金として

寄付金を募集しております。

中学校高等学校、短期大学

とともに、①教育研究の充

実 ②奨学金の充実 ③教

育研究施設・設備の充実を

目的に募集し、活用させて

いただいております。

昨年から今年にかけての

施設設備等教育環境の整備

として、中学校高等学校で

は、ドーム型カメラとディ

スプレイによる授業支援シ

ステムの整備や語学学習の

ためのオーディオ機器整備

を実施し、授業環境の充実

を

を

また、短期大学において

も、WiFiやタブレット

端末等の増設による教育

ICT環境の整備、ホーム

ルームの机・椅子のリニ

ュール等を実施していま

す。さらに、本年度も、中

学校高等学校、短期大学

に新型コロナウイルス感

症拡大防止対策の資金等に

充当しております。

なお、寄付金については、

税制上の優遇措置を所定の

手続きをとることで受け

けることができます。詳細

は、短期大学ホームページ

(https://seikei.ac.jp/)に

「寄付のお願い」として掲

載しておりますので参照

下さい。お問合せは、各校

の寄付金担当まで。